

AICHI GAKUIN UNIVERSITY NEWSLETTER



AG PRESS

大学だより

2022

11

AG NEWS FILE / シューカツの現場から「公務員の今と未来」

vol.222

〔特集〕

Go Forward!

動き始めた学生たち



location: 研修会館(日進キャンパス)

キャンパス発、旬のトピックスをご紹介します。

TOPICS

02



10月16日(日)、名城公園キャンパス「明倫」において、令和4年度大学生のための特別講演会が開催されました。この講演会は、本学学生が各界著名人の講演を聴くことにより、今後の人生やキャリアデザインを考える際の一助としてもらうべく企画されているものです。今回は、宇宙飛行士の毛利衛氏が「宇宙からの視点」〜我々は何か挑戦し続けるのか〜をテーマに講演。宇宙での貴重な体験や映像を交え、地球環境の問題や人類が今後どのように生活していけば良いかなど、示唆に富む内容を分かりやすくお話しいただきました。質疑応答では、「目の前の壁をどう乗り越えてきたか」などの質問に丁寧に答え、「21世紀の地球を救うという気持ちでこれからも勉強に励んでください。」と学生にエールを送りました。

令和4年度大学生のための特別講演会 宇宙飛行士の毛利衛氏を招いて開催

TOPICS

01



8月1日(月)、日進キャンパスに研修会館(通称:アイリーハウス)がリニューアルオープンしました。17の研修室、シャワールーム、乾燥機を備えたランドリーコーナー、キッチンを完備。クラブ合宿、ゼミ研修、交換留学生の宿泊などに利用されており、学生の活動のさらなる活性化をめざします。7月28日(木)には、中村見自前理事長ら学内関係者が多数参加してオープニングセレモニーを挙行。終了後は内覧会もおこなわれました。約5000名が学ぶ日進キャンパスでは、スポーツ・文化・自然の調和をめざした再整備を進行中。今回のリニューアルも、その一環としておこなわれたものです。

日進キャンパスに研修会館がリニューアルオープン スポーツ・文化・自然の調和をめざしたキャンパス再整備

TOPICS

04



8月9日(火)、藤田医科大学、岐阜医科大学、摂南大学、名城大学と新たな医療技術開発に向けた先端医療開発コンソーシアムに関する協定を締結しました。本協定は、薬学系・工学系の大学による優れた研究成果や発明について、医学系大学が医師主導臨床研究やAMED(日本医療研究開発機構)の資金獲得をはじめとする支援をおこなうことで、医薬品・医療機器・体外診断用医薬品・再生医療等製品を含めた先端医療技術の社会実装を実現することを目的としています。本学からは薬学部・歯学部が主に参加。他大学との相互の強みを生かした橋渡し研究の実現および社会のニーズに応えた医療技術の開発に取り組んでいきます。

異分野融合による先端医療技術の社会実装をめざして 先端医療開発コンソーシアムに関する協定を締結

TOPICS

03



7月26日(火)、名城公園キャンパスにおいて「SDGs普及啓発教育プログラム」の実施に関する連携協定書調印式をおこない、9月より本学で「産官民提携講座Ⅱ」(SDGs概論)が開講されています。本学と中部大学、環境学習のネットワーク「なごや環境大学」実行委員会の連携によるプログラム。各分野で活躍する専門家や実際に活動している方を講師に迎え、理論と実践の双方でSDGsの普及啓発に資する人材を育成します。プログラム修了者には3大学の修了証が授与され、「なごや環境大学SDGsアソシエイト」としてSDGsに関する企画に携わることもできます。

SDGs普及啓発教育プログラムの 実施に関する連携協定を締結 本学で産官民連携講座Ⅱ「SDGs概論」を開講中

TOPICS

06

6月10日(金)、医療系の学部学科が複数設置されている本学の特色を生かし、多職種連携教育(P.E.: Interprofessional Education)として合同授業を実施。歯学部歯学科・薬学部医療薬学科の1年生251名が参加し、グループ別に課題の討論や発表をおこないました。現在、医療現場では、専門職としての能力に加え、専門性や個性、文化が異なる相手との良好な関係を構築する「コミュニケーション能力が必要とされています。今回は、多職種連携医療をイメージし、医療関連職と協力しながら各自の専門性を発揮するチーム医療の重要性を学びました。参加した学生からも「違う職業をめざす他学部の学生との交流ができて楽しかった」などと好評で、充実した授業となったようです。引き続き、歯学部では3年生で藤田医科大学専門職連携教育アセンブリⅢ、5年生で薬学部短期大学部(歯科衛生士)、専門学校(歯科技工士)の学生が加わったIPEを実施する予定です。



歯学部・薬学部の 1年生合同IPEが行われました

TOPICS

05



4月29日(金・祝)、名城公園キャンパスで報道写真家・宮嶋茂樹氏の講演会と写真展「今、ウクライナで起きている「地獄のような現実」」を開催。中村見自前理事長があいさつに立ち、ウクライナでの戦争を取材したものとしては国内で初の写真展であり、多くの方に見ていただきたいと述べました。続いて加藤勝信衆議院議員(現厚生労働大臣)が登場。「宮嶋さんが現地で見えてきたものを通じて多くの人が実態を知ることから対応が始まる」と話されました。宮嶋氏はこれまでもアフガニスタンやコンボ、イラク戦争など数多くの戦争を取材し、ウクライナには今年3月上旬から4月上旬にかけて滞在。講演では、現地で自身が見た悲惨な状況について伝えるとともに、現地で起きている実態との違いについて話されました。また、5月20日(金)まで開催された写真展会場では、ウクライナ人道支援のための募金活動も実施。集まった募金は直接ウクライナ大使館にお渡ししました。

『今、ウクライナで起きている「地獄のような現実」』 不肖・宮嶋氏による講演会・写真展開催

TOPICS

08

本学が単独で出願した「防災頭巾」が、3月16日付で日本国特許庁に意匠登録されました(第1710813号)。心理学部・城戸裕子教授が東北ボランティア活動時、避難所での聞き取りから、内ポケットに生理用品を収納でき、カバンやクッションとしても使用できる頭巾を考案。災害時の女子児童等の備えとして、製品化や学校保健現場での活用をめざしています。



本学職務発明が 意匠登録されました

TOPICS

07

6月26日(日)、全国29歯科大学・大学歯学部の代表者が集まり「第4回 JPS student clinical skills competition」が開催されました。歯学生の臨床技能向上を目的として、日本補綴歯科学会が毎年開催しているこのコンペティション。今年の課題は「CAD/CAM冠を想定した支台歯形成」でした。第1次審査と最終選考の結果、歯学部6年生の鳴海由佳子さんが見事、最終選考最優秀賞2位を受賞しました。



「第4回 JPS student clinical skills competition」にて 歯学部6年 鳴海由佳子さんが最終選考最優秀賞2位に

【鳴海さんコメント】今回の受賞は、橋本先生、阿部先生をはじめとする諸先生方のおかげだと身に染みて感じています。また、このような貴重な機会を設けてくださった補綴学会の先生方、GCCの皆さまに感謝申し上げます。本大会への参加を通じて、改めて歯科治療に求められる緻密さや奥深さを学ぶことができました。今後は患者さんの健康に貢献できる歯科医師になるべく、より一層励んで参ります。

TOPICS

09

歯学部・成瀬桂子教授等の職務発明を本学が単独で出願し、6月2日付で日本国特許庁に特許登録されました(特許第7083141号)。発明名称は「筋肉量減少又は筋力低下を改善するための組成物及びその利用」。今後の企業との共同研究につなげることをめざします。

また、歯学部・河合達志教授等の職務発明による米国特許「焼結二酸化チタンおよびデキストリンを含有する骨補填材及びこれを使用した骨欠損部再建方法」を発明者である浅井崇文非常勤講師の寄付により令和7年まで特許維持しました。

本学職務発明が 特許登録されました



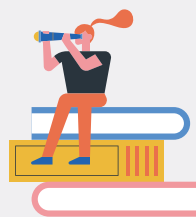
Go Forward!

動き始めた学生たち

社会の動きが活発になった今、これまでチャージしてきたエネルギーを、好きなこと、興味あることに思いっきり注いでいる学生たち。そのさまざまな取り組みをご紹介します。

特集

AG vol.24
REPORT



世界共通の課題に学生たちも挑戦!

SDGsへの 取り組み

この夏、学生たちは大きなプロジェクトに参加しました。「中日SDGsフェア」にブース出展したほか、SDGs学生アンバサダーとして発表をおこなったのです。ブース出展には3つの学生団体(愛学祭実行委員会・Mdi Spot学生ボランティア・経営学部油井ゼミ)が参加。「学祭でのSDGsの取り組み」「名城公園キャンパスにおけるSDGs」「持続可能な社会づくりに貢献できる製品アイデアを企業に提供」をテーマに、パネル展示やクイズ、アンケートなど参加型の企画を通して約600名の来場者に向けて自分たちの活動をアピールしました。また、中日新聞社が募集し選ばれた5名のSDGs学生アンバサダーも活躍。名古屋銀行におけるSDGsの取り組みを訪問取材し、プレゼンテーションとしてまとめた内容をSDGsフェアの会場で発表しました。



8.20 | 中日SDGsフェア
@ウインクあいち

ブース出展、学生アンバサダーによる
企業のSDGsへの取り組みを発表

今回のイベントは、自分たちで考えたものを形にして発信するという貴重な機会でした。準備の過程を通して、伝えたいことを多くの人にわかりやすく説明することは、想像以上に難しいと実感。ブース設置に取り組むなかで、内容だけでなく文脈の工夫やデザインにも改善すべき点が見つかるなど、多くの学びがありました。

ブース出展 参加学生

法学部法律学科3年 岡崎 大真さん



このプロジェクトに参加するまでは、私自身もSDGsが具体的に何なのかよくわかっていませんでした。しかし、実際にSDGsに取り組む名古屋銀行さんに取材すると理解が深まり、意識も変化。チームのメンバーからも「SDGs達成のために全力で取り組みたい」「この活動は将来の財産になる」という声があがり、とても良い経験になりました。

学生アンバサダー 参加学生

文学部歴史学科2年 山田 菜月さん



8.24

SDGs将来世代
創造フォーラム
@吹上ホール

SDGs活動のブース出展



名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)で開催された「SDGs将来世代創造フォーラム」にSDGs活動をブース出展し、愛学祭実行委員の学生2名が参加。愛学祭でのSDGsの取り組み紹介や、書道部による廃材をアート作品にする活動「UPCYCLE書道」の展示、昨年より日進キャンパス内でおこなっている養蜂事業「AGU Bee Project」のアピールなどをおこないました。会場全体で約50の企業や大学、高校がブースを設け、SDGsについての取り組みを紹介したこのイベント。高校生、大学生や企業関係者など、多くの来場者が本学のブースに足を運び、学生のプレゼンテーションを熱心に聞いてくれました。

愛学祭での
SDGsへの
取り組み



愛学祭「SDGs推進プロジェクト」

社会問題に目を向け、問題解決をめざして愛学祭で活動をおこなうプロジェクト。10月29日(土)、30日(日)に開催した日進キャンパス愛学祭では模擬店の使い捨てゴミの削減を目標に掲げ、学食の食器の利用や可食容器「もぐカップ」、繰り返し利用可能な「森のタンブラー」を導入しました。来年度以降は、環境以外の問題にも目を向けて活動していく予定です。

愛学祭実行委員会総務局SDGs推進プロジェクト
総合政策学部2年 鈴木 義和さん



挑戦 ビジネスへの

社会とつながる
アイデアと行動力で

東海地区を中心とした37の学生チームが参加したコンテストに、本学チームも参戦。街でおしゃれな人を見かけても着ている服のブランドがわからない、という身近なペインポイントを見つけ、課題を解決するコーディネート情報提供システムを提案。このアイデアで9月28日に株式会社Unikleを起業。現役学生によるベンチャー企業は経営学部として2社目となります。

トンガリビジネスプランコンテスト2022で
審査員特別賞を受賞し、起業



経営学部油井 毅講師(左)とゼミ生の
安達 一晟さん、杉浦 元紀さん、坂 晃成さん
※五十音順

「第17回食育推進大会inあいち」
学生レシピコンテスト入賞



健康栄養学科森圭子教授のゼミ生が九重味醂株式会社と連携したチームで学生レシピコンテストに参加し、「親子で、里芋・スコップコロッケ」で入賞。廃棄されることが多い「親芋」を使用してフードロス削減、下味にみりんのみりん粕を加えおいしさをキープしながらカロリーを抑えるなどの工夫が評価されました。アイデアを出し合い何度も試作を重ねた経験は、今後に生かせるはずです。



「みりんの魅力伝え隊」メンバー
心身科学部健康栄養学科4年 内山 沙耶さん
心身科学部健康栄養学科4年 後藤 優里さん
心身科学部健康栄養学科4年 濱岡 瑚華さん
※五十音順

「脳脊髄液減少症」の患者交流サイトを開設。情報収集からサイト設計、デザイン、プログラミングまで、学部で学んだIT技術、マーケティングの手法などを生かし、すべてひとりで手がけました。さらに、サイトや病気の認知・理解を深めることを目的としたリーフレットを制作して広報にも注力。自ら企画・展開するプロジェクトを通して、行動力、積極性を発揮しています。

同じ病気を抱える人たちが
情報交換や悩み相談もできる
コミュニティサイトを作りました



商学部商学科4年 大野 美羽さん

クラブ活動

コロナ禍を乗り越え、
大会や展覧会で実力発揮！

競技 ダンス部



ダンス演技における技術や芸術要素を競う、競技ダンスに取り組むクラブ。日々の練習に打ち込むのはもちろん、大会やダンスパーティーなどを通して他大学とも活発に交流しています。全国を飛び回る部員たち。学生だけでなく社会人が参加する試合にも積極的に出場し、これまでに優秀な成績を残してきました。

ペアで取り組むため、密が避けられない競技ダンス。部員全員が高い意識を持ち、コロナ禍初期はオンラインで活動、対面での活動再開後は感染対策を徹底して練習するなど、困難な状況も自分たちで乗り越える努力をしています。



文学部宗教文化学科4年 宮永 安珠さん
法学部法律学科4年 本多 大地さん

書道部



数多くの作品展に出品し、入賞を目標に活動しています。普段は、そのための作品づくりに入力していますが、書道パフォーマンスや廃材を使った書道アートにも挑戦。また書道展の開催にも長く取り組み続け、今年2月には書道部と文学部日本文学科の主催により「第30回愛学院書展」をおこないました。

書道パフォーマンスでは、ソーシャルディスタンスを保てる創作方法を試行錯誤し、作品づくりに取り組みました。書いた文字は「挑戦」。私たち書道部の新たな試みとして、新しいスタイルに挑む決意を込めました。



文学部日本文学科3年
久保田 優華さん

吹奏楽団



地域での演奏、文化祭や入学式など大学行事での演奏を中心に活動する、吹奏楽団。特に夏はコンクール、冬は定期演奏会という年2回の大舞台に向けて日々練習に励んでいます。コロナ禍では多くの発表の機会が失われましたが、8月には、3年ぶりに出場した愛知県吹奏楽コンクールで銀賞を受賞しました。

練習を再開しても吹奏楽らしい合奏ができず、悔しい日々が続きました。先輩たちの引退後、部員は5人になりましたが、立て直しをめざして奮起！新メンバー獲得のため、チラシの配布やSNSでの発信を積極的におこないました。



文学部歴史学科3年
嶋岡 莉乃さん

クラブ活動応援キャラクター「アイリー」とは？

アイリーのミッションは「エール」、本学を応援するリーダーです。どんなときでも、元気に楽しく、クラブ活動を応援します！額に乗せたゴールは、愛知県ゆかりのレースドライバーからのプレゼント。トレードマークは歴代学長から授与されるロゴ入りスカーフ。アメリカ仕込みのチアダンスと書道が得意なアイリーです。

instagram更新中！

【命名の由来】

アイリーは、ローマ字表記では Ailea 愛知学院大学 (Aichi Gakuin University) を応援するリーダー (leader) の意味を込めています。



AILEA.AGU

後援会 レポート

2022

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2020年度は中止、2021年度は開催規模縮小を余儀なくされた、保護者相談会。本年度は、本学各キャンパスのほか地方11会場で、オンラインと対面のダブル体制で本格開催しました。個別相談では、授業・成績・学生生活・資格・就職などのご相談に対応。また、お住まいの地域の保護者同士で交流を深めていただくため、地域別交流会を開催しました。日頃の大学生生活における悩みに共感し合ったり、最新情報を共有するなど、良い機会になったようです。

本学会場

10/29
SAT

日進キャンパス

10/16
SUN

名城公園キャンパス

10/30
SUN

楠元キャンパス

キャンパスや学生の活動への理解を深めるきっかけづくりとして、愛学祭と同日開催。個別相談のため来場された保護者の方に愛学祭にもご参加いただき、好評でした。

いずれの学部も、教員が面談を担当。個別相談のほか、歯学部では学年別懇談会を実施しました。

地方会場

10/9
SUN

松本・長野・富山・石川・福井・大阪・香川・岡山・福岡・鹿児島・沖縄

新たな取り組み 「地域別交流会」

同じ地域にお住まいの保護者の方同士が、軽食を召し上がりながら気軽に交流できる「地域別交流会」を実施しました。また、大学からのメッセージをリアルタイムで共有していただけるよう、各会場では引田学長と後援会長の挨拶をライブ配信しました。

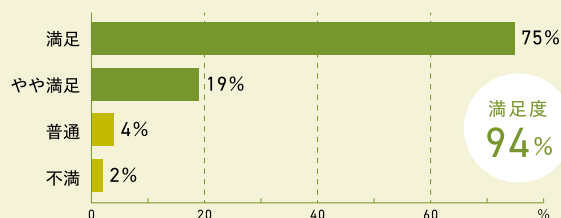


オンライン面談

オンライン面談は普段、遠方へ出張できない多数の専門スタッフが保護者の方が抱えている様々な悩みについて、より充実した相談ができることも強みです。



〔保護者相談会の満足度〕



〔保護者相談会終了のあいさつ〕

今回の保護者相談会は、多くの方にお越しいただき、実施したアンケートでは多数のご好評の声をいただきました。ご参加いただいた保護者の皆様には、深く感謝申し上げます。皆様より頂戴したご意見をもとに更に改善し、来年度以降も保護者相談会を開催予定です。皆様のご参加をお待ち申し上げます。今後も大学ならびに大学後援会へ変わらぬご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〔多かった質問〕

- 就職・インターンシップのサポート体制について
- 国家試験の対策について
- 単位・資格の取得について
- 奨学金について
- 出席状況や単位の取得状況について

〔参加者の声〕

- 毎回参加させていただいています。教職員の先生方にも学生に対して一層のご指導、ご鞭撻を期待します。
- この様な機会があり、また学祭にも参加できて、ご相談して良かったです。ありがとうございました。
- コロナ対策のつい立てとマスクで声が聞こえにくいことがある一方、他の保護者の声がうるさいことがあったので、ブース間にパーテーションを立ててほしいです。
- 前もって時間を区切って予約できました事で、待ち時間もなくスムーズに個人面談をさせていただく事ができました。

シューカツの現場から

VOL.25

MESSAGE FROM CAREER CENTER

今回のお題

公務員の今と未来

雇用・収入の安定、待遇の良さなどを理由に、就活生や保護者の間で公務員人気が続いています。しかし、現実とはそれほど単純ではありません。仕事の種類は多種多様、精神的にも肉体的にもタフな現場が多く、イメージだけで安易に選ぶとミスマッチにつながることも。公務員の現状、これからをよく理解した上で対策につなげましょう。

今さら聞けない公務員

公務員とひとことで言っても、国税専門官、教員、警察官といった専門職、いわゆる「役所」で事務的な仕事をする一般行政職など、さまざま。さらに、官公庁で働く国家公務員と、地方自治体の各機関で働く地方公務員に大別され、それぞれに多種多様な職種・職場があります。

国家公務員

府省庁、国税局、裁判所などの国家機関に勤務。各機関が管轄する分野のスペシャリストとして活躍します。

職種

- 国家総合職、国家一般職
- 国税専門官、財務専門官、裁判所職員、法務教官 など

地方公務員

都道府県・市町村などの地方自治体で働く公務員。行政事務全般に携わる行政職をはじめ、住民ニーズに応える多様な活躍の場があります。

職種

行政職、公安職(警察官・消防官)、専門職(心理、学芸員、栄養士) など

COLUMN



今、そしてこれからの公務員

愛知県日進市 総合政策部人事課 味岡正樹 係長

社会情勢がめまぐるしく変化する昨今、市民の行政サービスに対する需要も多様化していることから、その需要を把握するためのコミュニケーション力や情報収集力が求められるほか、それらを踏まえて自ら考え行動する力や、目的達成に向けたコンサルティング力が求められます。また、3～5年周期のジョブローテーションのもと、異動のたびに新たな分野へ。つねに最新の情報や関連法令を頭に入れ、社会情勢を読み取りながら業務にあたります。繁忙期には、時間外勤務や休日勤務が生じることもあり、大変なこともあります。行政サービスの充実を図っていくことはやりがいがあります。近年、公務員採用においてもマッチングが重視され、試験内容も多様化しています。志望する自治体の強み弱みを知り、自ら感じたことを踏まえて採用試験に臨んでください。



最新 TOPIC

変わる公務員採用

従来の公務員試験が変化。受けやすい試験方法で受験者を広く集め、厳選採用につなげる自治体が増えています。

☑ 「自己PR型」「SPI型」導入

事務職では「従来型」に加えて「自己PR型」「SPI型」の採用方式を導入する自治体が増えています。試験項目は、特別な公務員試験対策が必要ない教養試験、個別面接、プレゼンテーションなど。複数種の採用試験を導入し、多様化する業務に対応できる人材の採用がおこなわれています。

☑ 専門性が高い「心理」「情報」区分新設

令和3年度から、名古屋市職員第1類採用試験に「心理」「情報」の2区分が新設されました。DX推進、児童相談所における児童心理司の拡充などに向け、専門性に長けた人材の採用・育成をめざすものです。学部で身につけた各分野の専門知識・スキル、資格が有利になります。

「公務員の現場」から、やりがいを知る特別講義 開講! /

愛知学院大学
限定の講義!

各機関と連携し「キャリア・デザイン支援連続講義」を開催。
各部署の現役職員の講師から、業務や現場のリアルを学びます。

警察(愛知県警察)

各部署の業務の概要、多様性、仕事の意義、やりがい、キャリアパスなどについてレクチャー。県内唯一の女性署長による講義や白バイと警察犬のデモンストレーションも実施。



消防(名古屋市消防局)

消防や防災、救急などの現場で活躍する現役消防官らによる講義のほか、救急現場での取り組みや女性職員の活躍について討論するグループワークも実施。



行政(日進市役所)

さまざまな部署で働く市職員、本学卒業生で市役所に入庁した人を講師に招き、業務内容や働く環境、働きがいなど、学生が気になることを本音でレクチャー。



AGUキャリアナビに登録しよう!

公務員のみならず、就職に関する最新情報や求人情報などを受け取ることができ、本学学生限定の就職情報サイトです。まずは登録してください。

AGUキャリアナビの機能

- ① 企業からの求人検索
- ② キャリアセンター主催イベント・個別相談の予約(3年生以上が対象)
- ③ スケジュール管理
- ④ 先輩の就職活動報告書の閲覧
- ⑤ 就活情報を随時メール配信など

こちらからアクセス! >>>

アドレス登録で最新情報を入手!



ACTIVE REPORT

2022



ストップしていた海外研修が、いよいよ再開しました。コロナ禍でも学びの意欲を失わず、積極的に世界と関わろうと行動する学生たち。その生の声をお届けします。

海外語学研修

to  AUSTRALIA

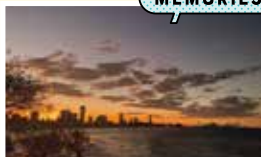
ボンド大学

文学部 グローバル英語学科4年 渡辺 美来

オーストラリアへのオンライン留学を経て「学んだことを自分自身で確かめたい」という思いから、やっと再開した海外語学研修に参加しました。出国前には国際交流センターの職員の方がこまめにやりとりしてくださり、とても心強かったです。ボンド大学内のカレッジではスピーキングやプレゼンテーションなどに取り組み、多くの留学生と交流。また、現地の保育園でのボランティア活動を通してたくさんの人とコミュニケーションしました。英語生活の経験を今後に生かし、自身の思いを自在に表現できるようになるまで英語力を高めたいです。



MEMORIES



ホストシスターが教えてくれた絶景ポイント Burleigh Heads Hill。夕焼けがきれい！



ボンド大学でクラスメイトと。キャンパスでは先生ともコーヒープートにおしゃべりしました。

海外語学研修

to  CANADA

ビクトリア大学

経済学部 経済学科3年 古谷 咲美

現地のクラスメイトは韓国、タイ、メキシコなど世界各地からの留学生。交流を通して、文化の違いをさまざまな面で感じました。頼もしかったのはビクトリア大学の学生スタッフです。最初に町を案内してくれたので、バスの乗り方や土地勘を身につけることができました。最も印象的だったのはレストランで「ホットドック」が伝わらなかったこと。日本での英語の勉強では文法を重視してきましたが、海外では発音が正しくないと日常会話が成り立たないことを体感しました。それを踏まえ、今後はより実践的な英語力を身につけたいと考えています。



MEMORIES



ダウンタウン近くの港町にある有名店のフィッシュ&チップス。おいしかった！



ビクトリアのシンボル、州議事堂。毎晩、9時頃になると美しくライトアップされます。

交換留学

from  KOREA

東国大学

仏教学部 仏教学科
ソ ウォニル

愛知学院大学を留学先に選んだ理由のひとつが、日本語教育が充実していることです。4ヶ月間にわたり文法、文章表現、漢字、読解などの授業を受けて日本語が次第に上達し、先生からの質問に進んで答えるほどになりました。学生たちは韓国人の私にとっても関心を持ってきて、授業や部活動、イングリッシュラウンジを通して活発に交流し、たくさんの友達を作ることができました。来日当初は自己紹介さえもできなかった私が、今では日本人の友達と何時間も会話し、一緒に旅行をするまでになれたのは、この大学での学びと経験のおかげです。

MEMORIES



イングリッシュラウンジでできた友達と世界文化遺産白川郷へ。とても楽しかった！



日本語教育担当の田辺先生と着物体験。初めての着物は不思議で面白かったです。

交換留学

from  KOREA

東国大学

仏教学部 仏教学科
ジョン ジウォン

日本文化に関心があり、日本に留学するのは高校生の時からの目標でした。日本に到着し、ひとりで寮に行くのは不安でしたが、国際交流センターの職員が空港まで迎えに来てくれ、PCR検査の手続きや大学までのアクセスなど親切に教えてくれました。おかげで初めての日本での生活も怖くありませんでした。ほかの学生たちも親切で、サークルやイングリッシュラウンジでたくさんの友達ができました。大学での学びで印象深いのは田辺先生の日本語の授業です。単なる講義ではなく日本語で話す場面を多く作ってくれたので、日本語習得にとっても役立ちました。

MEMORIES



チューターとUSJへ。初めて新幹線に乗り大阪への旅。楽しい思い出を作りました。



バンドサークルでライブを開催。日本語の歌詞を覚えるのは大変だったけど楽しかった！

交換留学

to  KOREA

国民大学校

文学部 グローバル英語学科3年
山下 安悠

現地では主に語学の授業を履修。会話を重視した授業だったので、友達とコミュニケーションしながら韓国語を実践的に学べるのが楽しかったです。国民大学校にはたくさんの学科があります。ある建物からは工具の音が聞こえたり、別の教室からは楽器の演奏が聞こえたり、ダンスをしている人がいたり、多種多様な学科で学ぶ個性豊かな人たちが集まっています。寮にはたくさんの留学生がいて、親しくなったのはロシア、ウクライナ、フランスの学生。グローバルな交流は貴重な体験でした。留学を通して、人間的な成長ができたと感じています。

MEMORIES



ソウルから離れて一泊旅行。釜山の海、広安里へ。本当に美しい海で、感動しました。



韓国でハマったジャージャー麺。クセになるおいしさで、1杯約400円。おすすめです！